

# サブイベント 監督・競技者注意事項

## 1 競技規則について

本大会サブイベントは、**2008年度(財)日本陸上競技連盟競技規則**および本大会申合せ事項によって実施するが、参加者の年齢段階を考慮して特に教育的配慮のもとに進行する。

## 2 ウォーミングアップ場について

- (1) 瑞穂北陸上競技場が使用できる。

※リレーのレーン使用区分は原則として3～6レーンを使用する。(競技役員の指示に従う。)

- (2) 2階室内走路は事故防止・安全のため、雨天時のみ使用とし、競技役員の指示により行う。

## 3 競技者招集について

- (1) 招集所は正面スタンド下**100mスタート付近、競技者ホール**に設ける。

- (2) 招集は競技開始時刻30分前に開始し、20分前に完了とする。招集所にはナンバーカードをつけて集合する。

- (3) 競技場への入場は、すべて招集所より係の誘導により行う。

## 4 ナンバーカードについて

- (1) 受付で配付したナンバーカードを、そのままの大きさをユニホームの胸、背に確実につける。

- (2) 写真判定用の「腰ナンバーカード」は招集時に、アンカーに配付する。ランニングパンツの右横やや後方に、そのままの大きさを明確に数字が読めるようにつける。フィニッシュ後、直ちに係に返却する。

## 5 競技について

- (1) リレーで使用するマークは主催者で用意する。リレー競走で使用したマークは、使用後、各チームの前の走者が必ず取り除く。

- (2) 安全のため、バトンを渡した後、フィニッシュ後も割り当てられたレーン(曲走路)を走る。

- (3) リレーのオーダー用紙の提出は、招集完了時刻の60分前までに、競技者係に提出する。

- (4) リレーの出発姿勢はクラウチングスタートを原則とするが、スタンディングスタートでも良い。

- (5) スパイクピンの長さは9mm以内とし、スパイクピンの数は11本以内とする。素足は許されない。

## 6 表彰について

1～3位に対して表彰式を行うので、競技終了後各競技役員の誘導で表彰室に集合する。

4～8位入賞者は成績発表後、本部表彰室にて各自受け取る。

## 7 瑞穂陸上競技場の使用について

- (1) 3日の開門時刻は、**午前7時30分**である。それ以前には立ち入らない。

- (2) 応援幕、のぼり旗はバックスタンドの最上部に限り認める。

- (3) **清掃・ゴミ処理は、各団体、各自で責任もって行い、環境美化に努める。**他人に迷惑をかけないよう互いに気を配り、自宅への持ち帰りにご協力ください。

## 8 大会の団体受付について

団体受付は9時00分から12時まで、瑞穂陸上競技場正面階段横のテントで行う。

ナンバーカード、プログラム、IDカード等の配付をする。

## 9 その他

- (1) 記録証の希望者は、300円を添えて記録室の受付へ申し出ること。

- (2) カメラ、ビデオの撮影は、出場の団体・学校と選手の家族を除き必ず本部で許可を受けること。

- (3) 更衣室は更衣のみに使用し、荷物は置かないようにする。更衣後の荷物は各自で管理する。

小学生(サブイベント)出場者は北側男子更衣室が使用できる。

- (4) 応急処置を必要とする事故が生じたときは、医務室(フィニッシュ付近スタンド下)において処置を受ける。なお、応急処置後の治療は、本人負担とする。

- (5) 主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、(財)日本陸上競技連盟個人情報保護方針に基づき取り扱います。尚、取得した個人情報は資格審査、プログラム編成、記者発表、その他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用します。